

### 第28回「クリーンコミュニケーションin大江&蟹江川」に参加しました！

令和6年1月28日(日曜日)、大江川(大江排水路)から蟹江川において、毎年恒例の清掃活動が開催され、当事業所からも職員が参加しました。

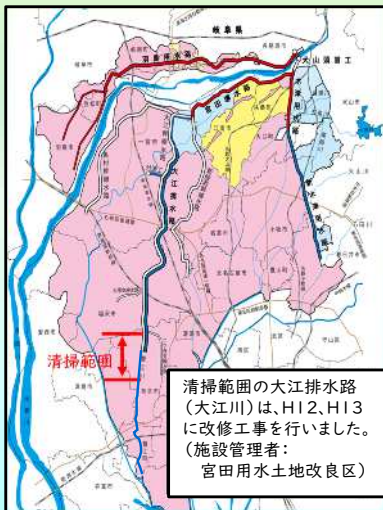
今回で28回目となる清掃活動には、早朝から近隣の高校生約170人を含む約450人が集まり、堤防沿いや水路内に落ちているゴミを拾い集めました。

清掃後は、おにぎりや豚汁が参加者全員に振る舞われ、冷えた身体を温めてくれました。

開会式の様子



参加した職員



清掃範囲の大江排水路(大江川)は、H12、H13に改修工事を行いました。(施設管理者: 宮田用水土地改良区)

清掃活動の様子



おいしい豚汁 ござうさまでした！

#### 編集・発行 リフレッシュ濃尾用水・編集事務局

紙面の内容に限らず、農業農村整備事業に興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

農林水産省 東海農政局 新濃尾農地防災事業所(しんのうびのうちぼうさいじぎょうしょ)  
(〒491-0903 愛知県一宮市八幡5-1-14 TEL 0586-47-7720)

#### 【Webサイトアドレス】

- ☆新濃尾農地防災事業所: <https://www.maff.go.jp/tokai/noson/shinnobi/>
- ☆農林水産省: <https://www.maff.go.jp/>
- ☆東海農政局: <https://www.maff.go.jp/tokai/>

ご意見・ご質問はホームページの お問い合わせフォームから！

新濃尾事業所PR動画を公開しています。

- ☆第4弾☆ 都市的域における 農業用水路の改修工事



<https://www.youtube.com/watch?v=h9na5WXiPU>

東海農政局職員のお仕事紹介動画を公開しています。

- ☆第5弾☆ 入省1年目！ 1日の仕事～防災課編～



<https://www.youtube.com/watch?v=xI8ZAXyfI3U&t=156s>

新濃尾農地防災事業の紹介動画はこちら。  
【濃尾平野の農業を守る ～濃尾平野 水と戦い水を活かす～】

<https://www.youtube.com/watch?v=Zel3FWB9nLo>



#### 【編集担当より】

平成16年5月に創刊した「リフレッシュ濃尾用水」は、地域の皆様に色々な情報を発信し続け、今号で第100号を迎えました。今号では紙面を増やし、生活に役立つ情報と、子育てをしている事業所職員の働き方を加えました。今後も情報を発信していきます！

# リフレッシュ濃尾用水

農林水産省東海農政局  
新濃尾農地防災事業所  
2024年3月第100号

### Topics!

- ★小水力発電施設 間もなく完成
- ★地域の皆様のご協力により工事を行っています！
- ★新濃尾地区内の営農状況
- ★災害時に備えた食品の家庭備蓄のすすめ
- ★仕事と子育て
- ★物価高を乗り越える節約術
- ★第28回「クリーンコミュニケーションin大江&蟹江川」に参加しました！

## 小水力発電施設 間もなく完成

新濃尾農地防災事業所では、犬山頭首工の左岸導水路において、令和3年度から小水力発電施設の建設工事を行っています。

木曾川から取水した水は、左岸導水路を経由して、宮田用水路・木津用水路へ配水します。

配水のために堰上げることから、その結果生じる木曾川へ戻る水量と落差を利用して発電を行う仕組みです。

施設の要となる発電機は工場製作を終え、令和6年2月末に設置しました。高さ約4m、重さ約9tonと大きな発電機です。

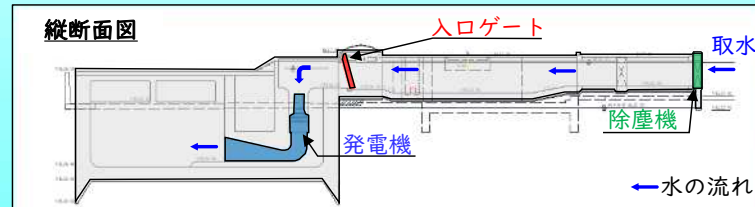
発電機設置の様子



#### 今後の予定

工事は、令和6年2月現在で約90%が完了。今年秋ごろの運用開始を予定しております！引き続き完成に向けて工事を進めてまいります。

縦断面図



発電機

# 地域の皆様のご協力により工事を行っています!



新木津用水路は、近年の降雨状況の変化や周辺の都市化・混住化の進行等に伴い、排水量が増えています。

新濃尾農地防災事業所では平成27年度から、農地及び地域の安全を確保するため、新木津用水路の断面を大きくする工事を行っています。

市街地で工事を進めることから、①通行止に伴う通学路の調整、②隣接する鉄道の安全対策、③振動騒音対策など、地域への影響が最小限となるように対策を行っています。

工事期間中はご不便をおかけしますが、地域の安全を守る重要な施設の工事ですので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【断面図】

※小牧市東田中地内の工事



## ①通行止に伴う通学路の調整



通行止の状況



仮設通学路の設置



鉄道の安全を確保する列車監視者



振動騒音の測定



架け替え中の橋



水路の施工状況

濃尾農地防災事業所

# 物価高を乗り切る節約術

昨今、何かと値上げが著しい世の中ですが、そんな中で新濃尾農地防災事業所の職員が実践している節約術をご紹介します!

気になる節約術があれば一度試してみたいはいかがですか?

**40代 女性**  
野菜は皮まで使っています。皮むきの手間も省けて楽です(^-^)

**20代 女性**  
スーパーで安いものがあれば買いためするようにしています。

**20代 女性**  
電気代節約のためにLEDに変えました!

**30代 男性**  
散歩しながら金券ショップでお得な株主優待券を探しています。電車の乗車券や食事の優待券がゲットできます!

**30代 男性**  
飲み物はあまり買わずに、浄水器で水道水を浄化して飲んでいます。

**20代 男性**  
期限が近くて値下げした商品があると積極的に購入するようにしています。食品ロス削減にも貢献できます!

**30代 女性**  
昼食はなるべく、家で作ってきたお弁当にしています!

**40代 男性**  
エアコンを使うときはサーキュレーターも一緒に使っています。

**50代 男性**  
寒い時期には断熱カーテンを使ったり、冷気が入ってこないように窓に気泡緩衝材を貼り付けています。

## 仕事と子育て

新濃尾農地防災事業所には、働きながら子育てに奮闘している職員がいます。仕事と育児を両立するために制度を利用しつつ、周りのサポートを受けて日々業務に取り組んでいます。

### 産後・育児休暇活用 20代男性係員

(休暇取得期間)

産後休暇 2日間  
育児休暇 1か月



育児休暇中は、授乳以外は男でも出来る!という気持ちで育児と家事に取り組みました。

睡眠不足で大変ではありましたが、子供と接する日々は幸せな時間だと思います。妻もとても喜んでいました。

育児休暇中に限らず、子供が生まれてからは早めに帰らせてもらえる等周りからのサポートも厚くとても感謝しています。



### フレックス勤務活用 30代女性係長

(勤務時間例)

出勤 8:30-14:30  
テレワーク 18:45-21:00

フレックス制度を活用し、育児との両立を意識しています。課内の皆さんに助けていただく場面が多々あり、心苦しく悩むこともありますが、周りの方には感謝の気持ちでいっぱいです。

いずれは自分と同じように家庭の事情などで働き方に悩む方の、支えになれるよう頑張りたいと思います。



### 時差出勤・休憩時間短縮活用 30代男性係長

(勤務時間)

9:00-17:30  
(休憩12:00-12:45)



勤務時間を30分遅らせることにより、子供を園に送ってから出勤しています。

(共働きの妻には勤務時間を早めてもらい、お迎えをお願いしています。)

職場の方の理解もあり、子供が体調不良の際は子の看護休暇、園の行事などの際は年次休暇を使用し、育児にも取り組ませていただいています。



### フレックス勤務活用 40代男性係長

(勤務時間例)

出勤 7:45-17:15  
フレックス 7:45-14:45



子供が4人おり、夫婦共働きなので、妻が仕事の日の幼稚園や学童保育のお迎えの時間にフレックス勤務を利用しています。習い事がある日にもフレックス勤務を使わせてもらい大変助かっています。

IT技術の導入が進み、職場のメールを帰宅後にも確認できるため、緊急対応が入った場合でも周りの職員に負担をかけることなく(だいぶん助けてもらっていますが)業務を回すことができます。



## 新濃尾地区内の営農状況

新濃尾地区内では、木曽川の豊富な水と広く平坦な地形を活かし、消費地に鮮度の高い農産物を届けることが出来る農業が行われています。

水田における稲作や、水田を畑として有効に活用し小麦、野菜等を生産する複合経営、野菜を中心とした専門農家など、多様な農業経営が展開されています。



### ○岐阜県における営農状況(受益地域:羽島用水)



水稲(羽島市)



徳田ねぎ(岐南町)



スイートコーン(各務原市)

### ○愛知県における営農状況(受益地域:宮田用水、木津用水、畑地かんがい(江南・扶桑))



水稲(一宮市)



麦(大口町)



なす(春日井市)  
JA尾張中央提供



花木(稲沢市)



キャベツ(江南市)



守口だいこん(扶桑町)

# 災害時に備えた食品の家庭備蓄のすすめ



令和6年能登半島地震の被害により、お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

近年、災害が頻発している我が国において、安心して暮らすためには、食品の家庭備蓄が大切です。

いざ準備しようと思っても「何から始めればいいのか分からない」、「一度やってみたけど続かない」、「備蓄のためのスペースもお金もない」など、先延ばしにして考えがちではありませんか？今回は普段のお買い物で購入しておけば、『いざ』という時に役立つ食品を紹介します！

☆なぜ、食品の家庭備蓄が必要なの？

過去の経験によれば、災害発生からライフライン復旧まで1週間以上を要するケースが多く、また、災害支援物資が3日以上到着しないことや、物流機能の停止によって1週間はスーパーやコンビニに食品が入らないことが想定されます。

このため、**最低3日～1週間分×人数分の食品の家庭備蓄**が望ましいといわれています。



☆ローリングストックと備蓄食品の選び方！

「ローリングストック」とは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限が近い食品から消費をしていき、消費をした分を買い足すことで一定量の食品が家庭で備蓄されている状態を保つ方法です。

備蓄食品は、栄養バランスや使い勝手を考えて食品を選ぶことが大切です。家族の人数や好みに応じた備蓄内容・量を決め、賞味期限が切れる前に消費し、消費したものを買い足していきます。

災害発生直後は炭水化物ばかりになりがち。手軽にたんぱく質をとるためには缶詰がおすすです！魚介や肉類の缶詰は長期保存ができるうえ、手軽にたんぱく質をとることができ、経済的です。

また、大きな災害時には野菜不足からビタミン、ミネラル、食物繊維などの栄養素が不足し、便秘・口内炎など体調不良を起こしやすくなるため、日持ちする野菜（じゃがいも、たまねぎ、かぼちゃ）や果物（りんご、柿）、野菜ジュースやドライフルーツなどで、**ビタミン、ミネラル、食物繊維を接種すれば体調不良を予防**できます！

☆おすすめの備蓄食品を紹介！

今は味にもこだわった缶詰やレトルト食品がたくさんあります。家庭で備蓄をしながら好みの味やレトルト食品を探してみませんか！

☆**災害時にもっとも必要なものは水と熱源！！**

1人あたり1日3L程度（飲料水+調理用水）が必要と言われています。

5年～10年も長期保存することが可能なペットボトルの備蓄が最適ですが、水道水を備蓄しておくのも有効です。

フタのできる清潔な容器にロ元いっぱいまで水道水を入れ、フタをしっかりと閉めて直射日光を避けた室温の低い所に保存しておけば、3日程度保存しておくことができます。

また、電気・ガスのライフラインも、被害により停止したことを想定して熱源を確保しておけば、災害時の食の選択肢が大幅に広がります。カセットコンロやカセットボンベがあると安心です！

今回の家庭備蓄については、農林水産省で作成した「災害時に備えた食品ストックガイド」より一部ご紹介しました。このほかガイドには昔ながらの保存食、水のストック、災害時にあると便利な備品、収納テクニック、災害時の簡単レシピ等を紹介しています。

気になる方はチェックしてみてください！

👉URL:<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/foodstock/index.html>

